

「あたまの健康チェック」紹介

【大阪】ヘルスケアネットワーク(O

CHIS)は、トラックフェスタ2015に「健康イベントコーナー」のブースを設置。睡眠時無呼吸症候群(SAS)の解説、血液サラサラ診断などを行った。

ブースでは、SASスクリーニング検査で使用されるパルちゃん(パルスオキシメータ)やSASの治療機器であるCPAPを展示。また、乳がんに関して自宅で自己検診ができる「プレストケアグラフ」の販売で、早期発見を呼びかけた。

さらに今年は、エム・ケア(大阪市西淀川

区)が提供する、10分程度の電話で診断できる簡易認知機能検査評価ツール「あたまの健康チェック」を紹介。OCHISの作本貞子副理事長は、「運輸業界では高齢ドライバーが増加しているので、企業でも従業員の認知機能低下のチェックを定期的に行っていたら」とコメントしている。



なお、同法人が9月に発刊したSAS対策

事業10周年記念誌「運輸業界のためのSAS対策Q&A50」の共同購入の締め切りは、30日までとなっている。

(木村麻理奈)